

第 1 回部活動地域移行検討委員会議事録

日 時：令和 5 年 7 月 4 日

場 所：虹のプラザ「中会議室」

傍 聴：ソフトボール部保護者 3 名、地域おこし協力隊

事務局	今年度 1 回目の検討委員会となる。最初に教育長より挨拶申し上げる。
教育長	(あいさつ) ・ これからの放課後の活動は子ども達が自分たちのやりたい活動をやる、そういう時代になっていく。 ・ 先生方の働き方改革が前面にある、というわけではないととらえないと前に進めない。子ども達の放課後活動を充実させる。 ・ 移行期の措置として土日の部活動を地域に移行しようとしている。
事務局	それでは早速協議に移る。座長を教育長に御願いして進めていく。
教育長	(1) これまでの経緯と町内の状況について事務局より説明する。。
事務局	(資料説明) P 3、4 ・ 昨年度の取り組み内容と、アンケートの解説。 ・ アンケートでは校外の活動に参加してみたいという中学生が 75%、参加させたいという中学生保護者が 98%と高い割合だった。 ・ 生徒数の漸減が続いており、団体競技は早々にチームが組めなくなる年度が出てくる。
教育長	大石田町としては令和 5 年度はこれまで通りの部活動を継続する。6 年度以降をどうするかを話し合ってもらいたい。もしかしたら 6 年度も継続しようとなるかもしれない。7 年度もそうなるかもしれない。だが 8 年度からは移行をしていきたいという大きな動きがある。 ただいきなり移行とはいかないだろうから、6、7 年度には周知や組織作りをしていかなければならない。 なにかご意見はないか。後からでも質問して大丈夫なので (2) 今後の方針について、事務局より説明する。
事務局	(資料説明) P 6 ・ ほとんどの市町村で今年度は検討するための会議にとどまり、具体的な動きはない。 ・ 東根市で新たなクラブチームを創設し、地域移行の受入れ先となるようだ。

	<ul style="list-style-type: none"> ・コーディネーター設置補助を活用している自治体もあり、当町でも来年度から活用を考えている。
教育長	<p>事務局より他市町の状況について説明があったが、保護者会同士の情報や、顧問の先生同士の情報で追加の情報などないか。</p> <p>東根市のクラブチームについて、これは学校の部活動に入らないでクラブチームのみに所属して活動しているのか。</p>
事務局	<p>東根市の社会体育担当者に確認したところ、部活動に入りながらクラブにも入っている生徒もいるし、クラブチームにのみ入っている生徒もいるとのことだった。ただし中体連の大会に出場する際は、両方から出場は出来ないの、どちらから出場するか選択する必要があるとのことだった。</p>
教育長	<p>例えば平日は部活動に参加し、土日はクラブチームで活動するというやりかたも可能ということ。他市町の状況について質問等ないか。なければ事務局より次の説明をする。</p>
事務局	<p>(資料説明) P 1, 2</p> <ul style="list-style-type: none"> ・任意加入制について (部活動に入ることも入らないことも選べるようになる) ・地域移行について (休日の活動を希望する生徒のために、環境整備について検討していく必要) ・令和5年度はこれまで通りの部活動を継続する。
教育長	<p>大きなところでは任意加入という話が出た。当町で任意加入になっていると知っていた人はいるか。これまでも任意加入ではあったのだが、全員加入のような状況になっていたということ。任意加入になったとき子ども達はどのような選択をするか。先生方の意見はどうか。</p>
委員	<p>任意加入になったと言え、子ども達は自分で考え、スポ少に行く子はスポ少に行き、これまでどおり部活動に行く子は部活動に行くのではないか。それよりは、バスがちゃんと2便制になるのかなど、体制づくりの方に課題がある気がしている。</p>
委員	<p>自分自身は全員加入の意識でずっとやってきたが、時代が変わってきたと感じる。東京の中学生の子どもがいる人の話を聞くと、部活動自体が週1回しかないという。今の中学生は非常に忙しくなっており、宿題を出して「この宿題何時からやった」と聞くと「11時からやった」というような子もいる。それまでにいろんな活動が入っていて、11時からしか出来ない。そういう話を聞くと生徒が自分で活動を選ぶというのも時代の流れなのかなと思う。</p>
委員	<p>任意加入となると部活に入る子と入らない子が出てくる。そうになると気に</p>

	<p>なるのは下校時のことで、バスの2便制は現状難しいと聞いた。そうなる と部活動に入っていない子も学校に留め置かなければならない。それでは 任意加入にした意味がないのではないか。放課後に自由な活動が選択でき るとはいえないのではないか。そう考えると、任意加入にした際にはバス の2便制は不可欠なのではないか。</p> <p>もう一点文化部について。運動部は地域で受け皿がある程度想定される が、例えば吹奏楽部は外部というところどこで活動するのか、学校でやらざる を得ないのではないか。</p>
教育長	<p>バスの2便制については先日模擬議会でも3年生の学習会に関する話題 として委員から質問があった。その場では現時点では2便制は考えていな いと答えたが、今ご意見あったように、本格的に任意加入をやっていくと すれば考えていかなければならないと思う。授業が終わったら一旦帰す、 その後部活動がある生徒はもう一度来る、あるいは残るとしていかないと 任意加入にはならないかと思う。では6年度から出来るかというところの場 では即答できないが。</p> <p>今顧問の先生方から意見を頂いたが、子ども達に確認することも大事かと思 う。任意加入についてどう思うか、これまで通り部活動をするかなど。 これについてどう思うか。</p>
委員	<p>任意加入になるとして保護者が心配しているのは、部活動に入らない生徒 達が放課後有意義に過ごせるのか、家に帰ってダラダラしているだけにな らないかということ。それだったら（部活動に入って）汗を流し、泣いたり 笑ったりしながら、大きくなっても思い出話が出来るとか友人を作ったり、 あるいは上位大会を目指して進学後も活動したいとか有意義な時間を過 ごしてほしいという気持ちが個人的にはある。</p> <p>また少子化が進んでいる中、任意加入でさらに部活動をする子が少なくな って部活動が成り立たないということにもなるのではないか。</p> <p>全部がうまくいくことは非常に難しいと思う。スポーツ協会でも現時点で 土日だけでも指導が出来る団体はあるか、と聞いたところほとんどなかつ た。</p>
教育長	任意加入について保護者の方からなにかご意見はないか。
委員	先ほど教育長から子ども達にアンケートを採ってという話があったが、そ れによっては今あるものがなくなる、任意加入によって子ども達の選択肢 がかえって狭まるようなこともあり得るのではないか。子ども達の居場所 がなくなり、かえって本来目指す形ではなくなってしまわないか。
教育長	子ども達の意向としてどんな活動をしたいか、以前のアンケートでも採っ

	ている。
事務局	昨年度実施したアンケートでも校外活動でどんな活動をしたかという設問があり、自由記載を含めた20項目から選択してもらったが、現在ある部活動と同じ種目をやりたいという選択をしている生徒もそれなりにいるため、当面は大丈夫ではないかと思う。
教育長	先ほど頂いた意見でも2つの視点があったかと思う。活動の幅が狭くなってしまわないかということと、家に帰ってなにもしないというのも選択肢の一つだと見るのか、保護者としては部活動に入ってほしいということもあるのか。 もうひとつは受け皿のこと、地域移行したとしてその受け皿があるのか。2便制については必要だとなれば出来ると思う。やるしかない。問題は放課後の活動をこれまで通りにしたいのか、自由に選択できるようにしたいのかというところ。
委員	私は今まで通りの活動をしてほしい。放課後何もせずプラプラしているのが一番困るし、任意加入や、途中でいつでも辞められるようなことになると、自分勝手な考えを持つ子どもが増えてしまう気がする。
委員	前回のアンケートを確認したが、今まで通りの活動をしてほしいという保護者が大半だったように思う。また地域移行をすると、受け皿の問題などから東根市などで子育てした方がいいとなり、人口流出にもつながってしまうのではないか。
委員	元々部活動は選べる種目があって、その中でどれかには入らなくてはならないと消去法で所属している子も中にはいる。任意加入になれば辞めたいという子も続けたいという子も出てくるだろうが、そうなったらどこで活動したらよいのか。卓球部ではコーチの指導で夜練習を週2回やっていたが、県大会を区切りに一旦それをやめるとなった。じゃあ県大会後の夜練習はどうしたらいいんだろう、町外で指導を受けるしかないのかと話になっている。指導してくれる人がいて、活動したい子が活動できるような体制づくりを希望する。
委員	柔道部は比較的指導者に恵まれているが、今後どうなるかは分からない。町には指導者の育成や活動場所の提供について考えてほしい。
教育長	町で全てやることはできないので、みんなで取り組んでほしい。それぞれのネットワークもあると思うので、それらを活かしてほしい。
委員	バレーボール部で受け皿と言うことを考えると、町にはバレーボール協会はなく、どのようになるのか心配である。ソフト部では合同チームで大会に出たりしていると聞いているが、大石田中学校だけでいろいろな部活動

	<p>をやろうとするのは、施設的な問題、指導者の問題で困難かと思う。例えば3市1町でこちらではこの活動、あちらでは別の活動と割り振りをし、子どもたちは自分のやりたい種目のある地域に移動する、移動手段は市町で考えて頂くとした方が、指導者の問題も緩和できるのではないか。移動手段については困難もあるかと思うが、こういった取り組みをしていかないと、子ども達にやりたい活動をやらせると言うことも出来ず、地域移行というの進まないのではないか。</p>
教育長	<p>これには教員の問題も関わってくるかと思う。やがて教員が部活動に関わらなくなってくれば、土日は兼職願いを出してもらって指導することは出来るが、今までと同じ部活動は出来なくなるということが大前提に持って頂かなければならない。教師に頼る部活動というのはなくなっていく、それを踏まえて今の話になるのかと思う。</p>
傍聴者	<p>任意加入になった場合、ソフトボール部は現在3年生を除くと10人しかいない。辞めたいという子が出てくればチームとして出場できなくなる。今まで通りの活動が良い。</p>
教育長	<p>他市町との合同チームで試合に出るとかそういうことも必要になるのかと思う。</p>
傍聴者	<p>部活動で培った団結力や友人関係というのがあると思うので、これまで通りの活動が出来ればとは思。地域移行に取り組む場合、一番の課題は指導者の確保ではないかと思うので、町で指導者は確保してから地域移行に取り組んでもらえればと思う。</p>
傍聴者	<p>学校に行けない子というのがいる。そういう子の居場所を作ってほしい。部活動はうまくない子でも一緒に活動できる。学校にいけなくてもいろんな活動出来る場所が、この辺だと部活動しかない。学校に行けない子というのは、人前に出られなかったり、支えが必要だったりする。そういう子が活動するには少人数制じゃないとだめで、多すぎても少なすぎてもだめ。4～5人のグループで活動できる場というのを考えてほしい。指導者が必要とか、うまい子のためにとかではなく、そういう子の居場所を作ってほしい。</p>
委員	<p>義務教育機関である中学校では3年間学校でうれしさや楽しさ、苦しさを学んでほしい。部活動がなくなってしまうと勉強の成績だけが学校でのその子の評価になってしまい、勉強が不得意な子は輝ける場が減ってしまうのではないか。</p> <p>地域移行となった場合、受け皿となる団体に地域間で格差がある。受け皿となる団体が充実している市町に活動の場が移ったり、人口流出が起こっ</p>

	<p>たりして、市町間の格差につながっていくのではないか。</p> <p>吹奏楽に関して言えば、学校の楽器を借りて活動していることから、活動の場は学校にならざるを得ない。指導者も現在は経験も知識もある音楽の先生に指導して頂いている。どの中学校も、吹奏楽連盟が主催する大会を目指して練習しており、地域移行に関しても吹奏楽連盟の方針次第なので、上部団体からの動きがないと一市町村では判断できない。</p>
教育長	<p>吹奏楽に関しては外部指導者を連れてくることになるのか、大きな問題だ。文化部に関して言えば、地域移行によって今ある部以外にも演劇や民謡という活動も選べるようになるのかと思う。</p> <p>P T A会長の方々にも話を聞きたい。</p>
委員	<p>任意加入について、部活動以外の活動をやりたいという子にはいいと思うが、なににも入りたくないという子がどうするのか心配。私自身も小学校のスポ少から中高と部活動に育てられた。部活動で得られた経験はその後の人生にも大きく影響を与えているので、受け皿を多く準備して、子ども達が打ち込める活動を見つけられるようにしてほしい。</p>
委員	<p>選択肢という話があったが、選択肢をどう用意して小学校6年生に紹介し、保護者の方々に理解してもらうのかが非常に難しいと感じている。部活動が希望を持てるような活動であれば中学校が楽しくなる。中学校の子どももいる身としては野球部の部活動で1番から16番まで役割があるということを部活動で教えてもらい、親も一緒に成長していることを実感しており、そういう部活動であったら嬉しい。</p>
委員	<p>連合P T A会長としてこの話には少し前からいろいろな会議に参加させて頂いており、教育長とも話をさせて頂いている。一つのテーマとして任意加入があるが、ただ選択肢が広がります、入るも入らないも自由ですというのではうまくいかないと思っていて、部活動をすることでこんないいことがある、こんな良い経験が出来るということアピールしなければいけない。それでなお他の活動がしたいという生徒がいれば、部活動以外の活動を選択する。入りたい部活がないからという、消去法での理由で加入しないことを選んでほしくない。それには保護者も一緒に考えてもらい、まず部活動に入ってみて、合わなかったら他の部活動に、それでも合わなければ他の活動に、など放課後活動の魅力をしっかり伝えて選択してもらうことが今まで以上に大事なのかと思う。任意加入自体は今後避けられないことかと思うので、受け皿も含めてメニューをしっかりと提示しないといけない。デリケートな問題かと思うので、地域移行を来年度からというのは難しいのではないかと個人的には考えている。</p>

	<p>また、連合PTA会長として発言させてもらおうと、大前提として土日の部活動の地域移行を、令和8年度までに出来るところからやってほしいということ。それを部活動ごとに、どうやったらできるか、何が課題かを保護者会長さんと顧問の先生が持ち帰って頂き、それぞれ考えておかなければならない。必要であれば教育委員会とも話し合っ、8年度という期限の中で土日について学校から地域にどうやったら移行していけるか話し合っ、またこの会議に持ってきて頂きこんな課題が出ました、こんな話がありましたと出して頂いて、指導者の確保、どこで活動するかなど、大石田町では平日はこれまで通りの活動を維持するとのことですが、地域移行するということは避けられないことなので、まず土日をどうしたらできるか、持ち帰って話し合っ、頂きたい。この場だけでの話では各部の事情が違うので、まとまるまではいかないと思う。</p>
教育長	<p>保護者会長さんや顧問の先生方には、今日初めてこういう会議に参加して頂いたというところで、正直なところを発言して頂いた。地域移行に関しては一つの案として、平日も一緒に移行した方がスムーズに進むのではないかという案もある。というのは、いつ平日の部活動が地域移行するのか分からない。令和8年度までに土日に移行しましょうというのが今の話で、平日の部活動もいずれなくなりますよと（国では）言っているが、まだ年度が示されていない。そういう中で、受け皿を作ることも考えると平日も一緒にやった方がスムーズだという案もある。なので、中には「うちの部は平日も移行できません。平日は週2回の活動にします」など、そこまで話し合っ、次回持っ、きてほしい。</p>
委員	<p>今回私は3年生の保護者でもあるので、参加させて頂いているが、県大会に出場が決まっている部活動はあと1ヶ月くらい体制の移行期間があるのかなと思うが、県大会に行けなかった部に関しては7月中に役員等も変更になる。顧問と保護者の代表と考えたときに、3年生の保護者の役員も混ざって話し合っ、た方がいいのか、それは各部活の保護者にお任せすることになるかと思うが、新しい役員で話し合っ、た方が良ければそのように引き継ぎするが、どちらが良いのか。</p>
教育長	<p>今後のスケジュールについて事務局から説明する。</p>
事務局	<p>今後のスケジュールについて、先ほどから出ているようにバスの2便制であったり、予算措置が必要な事柄があれば12月には来年度予算が固まるので、それまでには内容を確定しなければならない。逆算していくと、10月中には6年度の方角性、少なくとも予算措置が必要かどうかについては決めなくてはならない。そういう事情から、事務局では新人戦後あたり</p>

	の時期で、今後任意加入に関する意向調査を実施し、その結果も資料として10月末あたりに第2回の検討委員会を実施する予定でいた。
教育長	4Pにもあるとおり、そのようなスケジュールで保護者会でも引き継ぎをしてもらい、各部で話し合いを持って頂きたい。顧問の先生方も兼職願いを出すかどうかなど、考えておいてもらいたい。小学校でも、6年生は来年入る訳なので、子ども達の意向を確認してほしい。
委員	部活動では土日の活動はどちらか1日となっているが、地域移行したらその縛りはなくなるのか。
教育長	地域移行しても活動できるのはどちらか1日となる。
委員	土日の大会はどうなっていくのか。
教育長	部活動なので教師が引率する。
事務局	教員に御願いしてという形にはなるが、教員に引率してもらうことになる。ただし、土日の大会以外の活動に関して、教員が教員として関わるといことはなくなっていくということ、大石田町だけの話ではなく、全国的な流れとして必ずそうなっていくということは前提として押さえておいて頂きたい。一方で、教員が学校に届けを出して、個人として指導を行うことは可能なので、引き続き指導を行いたいという教員が指導できなくなるということではないこともご承知おき頂きたい。
委員	中体連の大会は先生方が運営していると認識しているが、それもなくなるのか。
教育長	現時点では分からない。今年度から中体連大会でも県大会にクラブチームが出場できるようにはなった。
事務局	今年度大会の要綱では、クラブチームが出場した際にはクラブチーム役員が運営に参加するようになっている。今後教員から入れ替わっていくのか、中体連の意向次第なので、現時点ではわからない。
委員	柔道では県内に3つのクラブチームがあり、今年度はクラブチームとしての出場は考えていないようだが、今の要綱ではクラブチーム同士が予選を行い、1位のチームが県大会から出場できるとなっている。 保険料をどうするか、教員が兼職するにしても、一般の指導員を探すにしても指導料はどうするのか、保護者が負担できるのかとか、考えるほど問題が出てくる。
教育長	大きいところが決まらないと、そういう課題の話が出来ない。指導謝礼の話も先ほど予算措置という話が出たのはそういうこと。町で考えられるのかとか、そういうことも含めての話。私たちも全て分かっているわけではなく、大きい部分から決めていかなければならない状況である。

	まずは10月の第2回検討委員会までに各部で充分話し合ってもらいたい。
事務局	<p>今年度初めての会議ということで、初めて参加された方も多かったと思う。保護者の方々、先生方から様々な想いを聞かせて頂いた。これからは各部で持ち帰って頂いて協議を持って頂き、またこの場でいろいろな想い、課題を出して頂ければと思う。</p> <p>以上で第1回部活動地域移行検討委員会を閉会する。ありがとうございました。</p>